

助産学概論

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

助産学の基本理念を踏まえ、これまでの国内外の歴史の変遷や現代における助産師の役割を学ぶ。加えて、助産学の主な対象となる女性への支援に焦点をあて、おかれている社会的背景を考察しながら、現代における助産師の役割を理解する。具体的には、助産師が行うケアの理念、お産の歴史と文化、助産師教育の変遷、日本・世界の母子保健、助産実践の倫理、特別に支援を要する健康問題(不妊、ドメスティックバイオレンス等)および家族計画について学修する。

・教育成果(アウトカム)

助産師が行う助産実践に関する基本概念を学ぶことにより、現代における社会的課題を理解しながら助産師の役割を考察することができる。さらに女性の人権や実践場面で遭遇する主な倫理的課題についても述べることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。

・到達目標(SBO)

1. 助産師の定義と助産ケアの基本理念について説明できる。
2. リプロダクティブ・ヘルス/ライツの概念と社会的問題について述べる事ができる。
3. 女性をとりまく社会的課題と助産師の役割を述べる事ができる
4. 助産実践において起こりうる倫理的な課題に対して、自分なりの意見を述べる事ができる。
5. お産と助産実践に関する文化的特性を理解する意義について説明できる。

・授業日程

【講義】

会場： マルチ4-A講義室、マルチ3-A実習室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/18 木 1限	【授業内容】 助産の文化論、助産の定義と関連する法律(グループワーク) ・助産師の定義と助産ケアの基本理念について説明できる 【関連するSBO】 1 【事前学修:90分】 付章の「保健師助産師看護師法(抄)を読み、助産師の定義、試験、業務についてまとめる 【事後学修:180分】 本日の講義を受講して、現時点で描いたキャリアパスについて記述する(提出)	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
4/23 火 1限	【授業内容】 助産師のコアコンピテンシーとケアの理念(グループワーク) ・助産師のコアコンピテンシーについて、学生間でのディスカッションを通して自分の考えを述べる事ができる 【関連するSBO】 1.3 【事前学修:180分】 事前に配布された事例を読みながら、助産師のコアコンピテンシーの実践基準のどれが適用されるかをまとめる。(提出) 【事後学修:60分】 本日の講義を要約する	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
5/7 火 5限	【授業内容】 女性の意思決定を支える助産ケアと倫理課題(グループワーク) ・女性の意志決定を支えるうえでの考え方をディスカッションを通してまとめる事ができる 【関連するSBO】 2.3.4 【事前学修:120分】 事前に配布された新聞記事を読み、提示された課題を行う(提出) 【事後学修:90分】 指定した新聞記事を読んで、自分の考えを述べる	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授

5/13 月 1限	<p>【授業内容】リプロダクティブヘルス/ライツ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リプロダクティブヘルス/ライツの概念について説明できる ・家族計画、人工妊娠中絶、女性への暴力な社会的課題について説明できる <p>【関連するSBO】2.3.4</p> <p>【事前学修:120分】母性看護学概論に記載している「リプロダクティブヘルスに関する法や施策と支援」の重要用語から一つを選び、用語に関連する関心のある新聞記事を選定する。新聞記事の紹介となぜその記事に関心を持ったのかを述べる(提出)</p> <p>【事後学修:60分】本日の講義を要約する</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
5/27 4限	<p>【授業内容】助産実践の倫理(グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産実践で起こりうる倫理的課題への対応について、学生間のディスカッションを通じて、自分の意見を述べる事ができる <p>【関連するSBO】2.3.4</p> <p>【事前学修:120分】事前に配布されたケースについて倫理的課題について要点をまとめる</p> <p>【事後学修:60分】本日の講義を要約する</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
6/5 月 1限	<p>【授業内容】日本における助産・助産師の変遷①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健の歴史について理解できる ・母子健康手帳の変遷を理解し、母子健康手帳の必要性を述べる事ができる <p>【関連するSBO】1.5</p> <p>【事前学修:120分】母子健康手帳を熟読し、母子健康手帳の利点と課題について自分の考えを述べる(提出)</p> <p>【事後学修:60分】本日の講義を要約する</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
6/19 水 3限	<p>【授業内容】日本における助産・助産師の変遷②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産の歴史と文化を理解し、助産師の役割について述べる事ができる <p>【関連するSBO】1.5</p> <p>【事前学修:60分】教科書 P152-P166 を読んでくる。</p> <p>【事後学修:180分】教科書わが国の習俗を読み、習俗にまつわるエピソードを身近な人(親や親戚など)から聞きとる、または地域の習わしなどについて情報収集を行う</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
7/3 水 2限	<p>【授業内容】妊娠・出産にまつわる助産習俗(プレゼンテーション)</p> <p>妊娠・出産にまつわる習俗を学び、助産師が文化的特性を理解する意義について説明できる</p> <p>【関連するSBO】5</p> <p>【事前学修:180分】習俗にまつわるエピソードを身近な人(親や親戚など)から聞きとる、または地域の習わしなどについて情報収集した結果をまとめてプレゼンの準備をする</p> <p>【事後学修:30分】助産師が文化的特性を理解する意義について要約する</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	助産師基礎教育テキスト第1巻助産概論・母子保健	工藤美子	日本看護協会出版会	2023
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護	中込さと子	メディカ出版	2024

・成績評価方法

<p>【総括的評価】</p> <p>グループワークへの取組状況30%、課題70%にて評価する。なお、グループワークへの取組状況はグループワークでの主体性、積極的態度、事前準備として課した内容の遂行状況を含む。評価の詳細については初回講義時に提示する。</p> <p>【形成的評価】</p> <p>事前課題の提出を求め課題の取り組み状況を確認する。</p>

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <p>課題等については、次の授業等で適宜コメントを伝える等、学生にフィードバックする。講義は検索したり、PCを使いながらまとめる。携帯やPCなど検索できるツールを持参のこと。全員がPCを使用する際には事前に伝える。</p> <p>新聞記事の検索は、図書館HP内の「ELNET新聞・雑誌記事検索」を使用する。</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】</p> <p>助産師(別表2):基礎助産学 看護師(別表3):統合分野 看護の統合と実践</p>
--

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ(P-100)	1	講義用資料投影